

介護職員初任者研修

利用者の立場に立つ介護、福祉の担い手を育成し、住みよい街づくりを一層推進しましょう

みみはらケアプランセンター主任介護支援専門員

大隅 勇子

専門的な知識や技術を有する介護職員を育成

講義、実習、演習と充実した内容

「介護の仕事についてみたい」「家族の介護に役立てたい」「得意な家事能力を活かしたい」と思っている方にピッタリで、資格も取る事ができる研修として、みみはらグループ共催で、特定非営利活動法人（NPO法人）「結いの会」ともつづ」が主催している介護職員初任者研修があります。

介護職員は、生きる意欲や希望を引き出すことができる仕事

介護の資格によつては、大学や福祉系の専門学校に通っていないければ受験資格がないという資格もありますが、この資格は未経験でも取得でき、学歴や年齢も問いません。

この講座の中で、人権と尊厳を支える介護と自立に向けた介護について、お話をさせていただきます。



介護職員 初任者研修

旧：ホームヘルパー2級講座
介護のお仕事にはじめてチャレンジしようという方にピッタリの講座です！
もちろん資格もとれます！



車イスや補助具を使つての演習風景

実習、演習と充実した内容です。現場での実体験を織り交ぜながら、介護サービス事業所における様々な介助や日常生活の介護の実践を学び、模擬的に経験、練習する講座を通じて、介護の知識を理念から学びます。高齢者や障がい者の個性を尊重し、そのらしさを大事にした介護をするなどの基本も学びます。

とができる仕事であることを、事例を元に伝えました。

今後、ますます加速する高齢者社会を迎え、多様化する生活全般の解決すべき課題に対応するため、利用者さんの立場に立つ介護、福祉の担い手を育成し、住みよい街づくりを一層推進させることができるように活動を進めていきます。

働く仲間を大募集！

「高齢になっても住み慣れた街で自分らしく暮らせるために」一私たちは、'優しさと思いやり。をモットーに、よりよい介護を目指しています。介護福祉士・初任者研修修了の方、現在、資格はなくても介護に興味のある方も、ぜひ同仁会の介護事業部門と一緒に働きませんか。

〈連絡先〉社会医療法人同仁会人事課
072 (244) 7260

シリーズ
みみはらの人 ⑪

みみはら 十人十色

スタッフを褒めてくれる言葉が何より嬉しく、誇らしい



堺市生まれ。1988年4月入職。長年、耳原総合病院の病棟で勤務していたが、今年4月からみみはらファミリークリニックへ

みなみ 南 きよみさん
看護師長

中に仕事をしている時に、たまーに息子がしてくれる、頭ポンポンは、疲れが吹っ飛び頑張れます。(笑)
— 自分にとって「みみはら」とは？
私の人生の大半を「みみはら」で過ごしてきたので、大袈裟かもしれませんが、「第二の親」です。世間知らずの小娘を看護師としてはもちろんのこと、人として大切なこともたくさん教えていただきました。結婚して子育てをしながら働き続けることができたのも、「みみはら」でたくさんの方に助けてもらえたからです。今の私があるのは、諸先輩方や仲間の皆さんのおかげだと思っています。

— 友の会や患者・利用者さんへの期待や伝えたい思いをお話ください。
診療所に異動してきて、友の会の方々がとても身近になり、いろいろな活動をしていることを、失礼ながら初めで知りました。サークル活動や助け合い・支え合い活動、健康チェックなど、地域の人の健康と暮らしを守る取り組みや、コロナ感染対策では、防護手作りエプロンや手作りマスク、クリニックの周りの草むしりまでいただいております。

— 南花田診療所のころから、地域の健康とクリニックを影となり、日向となり、見守り、支えてくれている大先輩がおられ、ほんとうにありがたく、心強く思っています。
私は診療所の師長として、まだまだこれから学ばせていただくことがたくさんあります。信頼していただけるように頑張りますので、よろしくお願ひします。

— 喉元過ぎれば熱さ忘れる。本来、いい意味で使われる言葉ではないのですが、「今しんどい辛いことも、いつまでも続かない。過ぎてしまえば、越えてしまえば、しんどいことも忘れてしまつ」と、私はしんどい時にポジティブ的に思ひ起こす言葉です。

— ストレス発散は何ですか？
以前は車通勤だったので、帰り道に大声で歌ったり、泣いたりしてスッキリしていました。今は徒歩か自転車通勤なので、できなくなりました。夜

— この仕事をつづけて、「良かったと感じること」や「やり甲斐」は？
— 現在の仕事をしています。急性期病棟の経験しかなかったもので、診療所に異動になり、わからないことや覚えることが山積みで、まだまだ修行中なんです。診療所では外来診療はもちろん、外来通院が困難な在宅患者さんの訪問診療と、24時間365日緊急対応をしています。また、地域の保育所や作業所の健診、地域の暮らしと健康を守るために頑張っています。